

資料2 使用上の注意 頻出まとめ

※この表はすべての成分を網羅していません。手引きの別表5-1と5-2をご参照の上、ご活用ください。

イブプロフェン

してはいけないこと：次の人は使用（服用）しないこと	アレルギーの既往歴	本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を使用（服用）して ぜんそく を起こしたことがある人
	小児における年齢制限	15歳未満 の小児
	妊婦、授乳婦等	出産予定日 12週 以内の妊婦
相談すること	妊婦又は妊娠していると思われる人	
	基礎疾患等	次の診断を受けた人 肝臓病、心臓病、腎臓病、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病、胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン氏病

ブソイドエフェドリン

してはいけないこと：次の人は使用（服用）しないこと	アレルギーの既往歴	本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
	症状・状態	次の症状がある人 前立腺肥大 による排尿困難
	基礎疾患等	次の診断を受けた人 心臓病、高血圧、甲状腺機能障害、糖尿病
相談すること	授乳中の人	
	基礎疾患等	次の診断を受けた人 腎臓病
	併用薬等	モノアミン酸化酵素阻害剤 （セレギリン塩酸塩等）で治療を受けている人

ジプロフィリン

相談すること	基礎疾患等	次の診断を受けた人 てんかん、甲状腺機能障害、甲状腺機能亢進症、心臓病
--------	-------	---

カフェイン

してはいけないこと	症状・状態	次の人は使用（服用）しないこと：次の症状がある人 胃酸過多
	基礎疾患等	次の人は使用（服用）しないこと：次の診断を受けた人 心臓病、胃潰瘍
	食品との相互作用に関する注意	コーヒーやお茶等のカフェインを含有する飲料と同時に服用しないこと
	連用に関する注意	眠気防止薬「短期間の服用にとどめ、連用しないこと」
相談すること	授乳中の人	乳児に 頻脈 や不眠等を引き起こすおそれ

芍薬甘草湯

してはいけないこと	基礎疾患等	次の人は使用（服用）しないこと：次の診断を受けた人 心臓病
	連用に関する注意	症状があるときのみの服用にとどめ、連用しないこと

アルミニウム含有成分（スクラルファート、ケイ酸アルミン酸マグネシウム、合成ヒドロタルサイト、アルジオキサ等）

してはいけないこと：次の人は使用（服用）しないこと	基礎疾患等	次の診断を受けた人 透析療法を受けている人
相談すること	基礎疾患等	次の診断を受けた人 腎臓病

アミノ安息香酸エチル

してはいけないこと：次の人は使用（服用）しないこと	小児における年齢制限	6歳未満 の小児： メトヘモグロビン血症 を起こすおそれがある
---------------------------	------------	---

リゾチーム塩酸塩

してはいけないこと：次の人は使用（服用）しないこと	アレルギーの既往歴	本剤又は本剤の成分、 鶏卵 によりアレルギー症状を起こしたことがある人
---------------------------	-----------	--

タンニン酸アルブミン、カゼイン等（添加物）

してはいけないこと：次の人は使用（服用）しないこと	アレルギーの既往歴	本剤又は本剤の成分、 牛乳 によるアレルギー症状を起こしたことがある人
---------------------------	-----------	--

してはいけないこと：授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること

ジフェンヒドラミン塩酸塩など	乳児に 昏睡 を起こすおそれがある
アミノフィリン水和物、テオフィリン	乳児に 神経過敏 を起こすことがある
ロートエキス	乳児に 頻脈 を起こすおそれがある
センノシド、センナ、ダイオウ、カサントラノール、ヒマシ油類	乳児に 下痢 を起こすおそれがある
コデイン類	乳児で モルヒネ中毒 が生じたとの報告がある

してはいけないこと：服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと

抗ヒスタミン成分（ジフェンヒドラミン塩酸塩等）	眠気等の懸念
コデイン類	
催眠鎮静薬（プロモバレリル尿素、アリルイソプロピルアセチル尿素）	
止瀉薬（ロペラミド塩酸塩、ロートエキス）	
抗コリン薬（スコポラミン臭化水素酸塩水和物等）	眠気、目のかすみ、異常なまぶしさの懸念